

## 平成 30 年度第 3 回青森市子ども会議開催概要

- 1 日時 平成 30 年 7 月 21 日（土） 9 時 30 分～12 時 30 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室
- 3 出席者 子ども会議委員 15 名（欠席者 14 名）  
子どもサポーター1 名（欠席者 3 名）  
事務局 3 名
- 4 活動内容 ・ねぶた祭での子どもの権利普及・啓発活動について  
・今年度の活動テーマについて  
・子ども会議フォーラム第二部の内容について  
・3 月の活動報告会の内容について

### 5 開催概要

3 回目の開催となる今回の子ども会議は、話し合い決定することがたくさんあります。

まず、ねぶた祭での子どもの権利普及啓発活動について話し合いました。

ねぶた祭で配布する鈴に添えるメッセージを考えたこととし、話し合った結果、『子ども会議入ろうよ！』、『話しあってかいけつ』、『わたしの権利』『あなたの権利』『子どもの権利』の 3 つに決定しました。

このメッセージのカードと鈴を袋詰めする作業のため、7 月 31 日の 14 時から臨時会議を開くことにしました。



次に、市のまちづくりに関して調査研究したいテーマ、つまり今年度の子ども会議フォーラムで発表する活動のテーマを決めました。

昨年度と同じテーマで引き続き活動するのか、新たな活動テーマに取り組むのか、それぞれが家で考えてきた案を出しながら話し合いました。

昨年度の活動テーマのうち、

- ・昨年度開催した市民センターでの運動イベントが子どもたちに求められるイベントであるかを調査するため「子どもの運動場所」
  - ・青森の食材を使ったレシピなどの研究を継続するため「食・郷土料理」
- の 2 つは継続することにしました。



また、中心商店街の活性化をめざし、新町・駅前などを現地調査し、イベント実施などを検討する「まちづくり」を新たな活動テーマとすることにしました。その後、テーマ毎に班分けし、夏休み期間の臨時会議の日程を班ごとに決めてもらいました。

次に、子ども会議フォーラムの第二部の内容について話し合いました。昨年度は、身近な問題を例に自分らしく生きることなどについて、子ども会議委員と公募の子どもたちが議論を行いました。これを参考に、今年度の内容について話し合ったところ、自分たちの主張が観る人にわかりやすく伝えられる「劇」をやりたいとの意見があり、台詞を覚えなくても表現ができる朗読劇と、ペープサート（紙に書いた絵に棒などを貼り、表裏を回して表情の変化を表現する人形劇）をやるということで意見がまとまりました。



最後に、3月に予定している活動報告会の内容について話し合いました。

- ・食・郷土料理グループ作成のレシピの配布
- ・雪上サッカー、雪上鬼ごっこ
- ・ポスターセッション
- ・意見交換
- ・イベント開催チラシの配布
- ・福祉施設の人を招待してイベントを見てもらうなどの案が出ました。



この件については、次回以降の会議で引き続き話し合います。

以上で今回の会議は終了です。次回からはねぶた祭本番の活動のほか、「子ども会議 夏休み期間臨時会議」として各グループそれぞれの日程で活動していきます。